



平成23年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年9月30日
上場取引所 大

上場会社名 株式会社 マルヨシセンター
 コード番号 7515 URL <http://ww2.maruyoshi-center.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役会長兼社長 (氏名)佐竹 文彰
 問合せ先責任者 (役職名)取締役副社長 (氏名)吉田 博三 TEL 087(874)5511
 四半期報告書提出予定日 平成22年10月15日 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年2月期第2四半期の連結業績(平成22年3月1日～平成22年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年2月期第2四半期	20,676	6.9	229	39.4	132	39.3	60	49.4
22年2月期第2四半期	22,202	4.4	378	33.6	218	83.3	118	

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年2月期第2四半期	7.20	
22年2月期第2四半期	14.14	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年2月期第2四半期	21,406	2,635	12.3	316.09
22年2月期	21,024	2,596	12.3	311.30

(参考) 自己資本 23年2月期第2四半期 2,635百万円 22年2月期 2,596百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年2月期				3.00	3.00
23年2月期					
23年2月期(予想)				3.00	3.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成23年2月期の連結業績予想(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,800	4.6	635	5.9	313	19.1	143	14.6	17.14

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は、【添付資料】3ページ「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計基準等の改正に伴う変更 : 無

以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年2月期2Q	8,749,990株	22年2月期	8,749,990株
23年2月期2Q	411,642株	22年2月期	409,303株
23年2月期2Q	8,339,518株	22年2月期2Q	8,390,257株

期末自己株式数

期中平均株式数（四半期累計）

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
【第2四半期連結累計期間】	6
【第2四半期連結会計期間】	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間におけるわが国経済は、一昨年来の景気低迷が継続し、円高・株安等で不透明感が増す中、雇用ならびに所得環境は回復せず、先行き不安感を背景として個人消費は弱含みに推移いたしました。

スーパーマーケット業界におきましては、生活者の生活防衛意識や低価格志向により節約意識の高まりの中、7月中旬からの記録的猛暑により飲料や盛夏商品を中心に動きがよく、個人消費は季節的要因を背景に回復の兆しをみせました。ただ、引き続き業種・業態を越えた競争がさらに激化しており、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の下、当社グループは顧客の消費動向の変化に対応すべく、顧客の低価格志向への対応だけでなく、健康とおいしさやその季節の旬の商品を訴求するとともに、競合他社にない価値を持った独自商品の展開をすすめてまいりました。また、3月には、これらの商品及び売場を具体的に展開するため、国分寺店（高松市）の大規模改装を行ないました。

販管費等の低減においては、配送ルートの見直しや配送便の統合による物流コストの改善、家賃の引き下げ、省エネルギー機器の導入や制御システムの導入による光熱費の削減等をすすめてまいりました。

このような取り組みの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は204億6百万円(前年同期比6.9%減)となり、第1四半期より大幅な改善となりました。営業利益は国分寺店の大規模改装等の一時費用の発生もあり2億29百万円(前年同期比39.4%減)、経常利益は1億32百万円(前年同期比39.3%減)、四半期純利益は6千万円(前年同期比49.4%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、現金及び預金が1億91百万円、商品が82百万円増加したことなどにより、前期末に比べ4億53百万円増加の39億18百万円となりました。

有形固定資産は、前期末に比べ45百万円減少し、146億28百万円となりました。無形固定資産は、前期末に比べ2百万円減少し、4億8千万円となりました。その主な内訳は、国分寺店改装による新規取得と減価償却によるものであります。

投資その他の資産は、繰延税金資産が3千万円減少したことなどにより、前期末に比べ23百万円減少の23億78百万円となりました。

(負債)

負債は、前期末に比べ3億42百万円増加し、187億7千万円となりました。その主な内訳は、前期末日が銀行の休業日であったため、買掛金が81百万円減少した一方、長期、短期を合わせた借入金が4億9百万円増加したことなどによるものであります。

(純資産)

純資産は、前期末に比べ39百万円増加し、26億35百万円となりました。その主な内訳は、利益剰余金が34百万円増加したことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローについては、営業活動により62百万円、財務活動により3億75百万円増加いたしました。投資活動により6億99百万円減少いたしました。この結

果、現金及び現金同等物は2億61百万円減少し、7億14百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は62百万円となりました。その主な内訳は、税金等調整前四半期純利益は1億15百万円でしたが、キャッシュ・アウトを伴わない減価償却費が3億56百万円増加した一方、前期末日が銀行の休業日であったため仕入債務が81百万円、未払金が85百万円減少したこと及びたな卸資産が84百万円増加したことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、6億99百万円の減少となりました。その主な内訳は、定期預金の預入による支出6億13百万円、定期預金の払戻による収入1億6千万円、有形固定資産の取得による支出2億39百万円などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の増加は、3億75百万円となりました。その主な内訳は、前述の通り、長期、短期を合わせた借入金が増加した4億9百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績見通しにつきましては、平成22年4月14日発表の連結業績予想に変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,337,554	1,146,120
売掛金	93,073	62,493
商品	2,020,046	1,937,088
繰延税金資産	78,288	82,893
その他	389,599	236,605
流動資産合計	3,918,563	3,465,200
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	16,478,891	16,407,385
減価償却累計額	9,939,160	9,773,057
建物及び構築物(純額)	6,539,730	6,634,328
機械装置及び運搬具	1,698,033	1,669,099
減価償却累計額	1,430,012	1,406,369
機械装置及び運搬具(純額)	268,021	262,730
工具、器具及び備品	2,504,689	2,511,789
減価償却累計額	2,069,509	2,064,756
工具、器具及び備品(純額)	435,179	447,033
土地	7,290,029	7,290,029
リース資産	106,293	23,046
減価償却累計額	10,641	2,203
リース資産(純額)	95,651	20,842
建設仮勘定	-	19,391
有形固定資産合計	14,628,612	14,674,354
無形固定資産	480,545	483,519
投資その他の資産		
投資有価証券	617,687	587,764
繰延税金資産	535,031	565,124
差入保証金	997,307	1,004,351
その他	228,453	244,289
投資その他の資産合計	2,378,479	2,401,529
固定資産合計	17,487,637	17,559,404
資産合計	21,406,201	21,024,604

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,208,862	3,290,362
短期借入金	4,190,000	3,683,500
1年内返済予定の長期借入金	2,728,960	3,104,373
未払法人税等	38,036	38,736
賞与引当金	117,017	124,883
ポイント引当金	37,622	37,550
その他	874,089	969,336
流動負債合計	11,194,587	11,248,741
固定負債		
長期借入金	6,503,529	6,225,516
退職給付引当金	787,228	738,113
役員退職慰労引当金	150,050	146,100
その他	135,153	69,651
固定負債合計	7,575,960	7,179,380
負債合計	18,770,548	18,428,122
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,077,998	1,077,998
資本剰余金	813,528	813,528
利益剰余金	945,279	910,319
自己株式	150,411	149,708
株主資本合計	2,686,394	2,652,137
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	49,407	55,655
繰延ヘッジ損益	1,334	-
評価・換算差額等合計	50,741	55,655
純資産合計	2,635,653	2,596,482
負債純資産合計	21,406,201	21,024,604

(2) 四半期連結損益計算書

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年8月31日)
売上高	21,927,003	20,406,480
売上原価	16,543,675	15,388,605
売上総利益	5,383,327	5,017,874
営業収入	275,595	269,536
営業総利益	5,658,923	5,287,410
販売費及び一般管理費		
販売促進費	420,024	421,005
消耗品費	141,173	168,270
運賃	170,570	165,810
賃借料	111,570	93,147
地代家賃	475,865	462,555
修繕維持費	222,752	200,527
給料手当及び賞与	2,159,831	2,080,609
福利厚生費	264,629	262,631
賞与引当金繰入額	114,586	102,561
退職給付費用	66,319	56,011
役員退職慰労引当金繰入額	4,852	4,750
水道光熱費	482,771	450,916
減価償却費	331,626	286,657
その他	313,412	302,242
販売費及び一般管理費合計	5,279,985	5,057,695
営業利益	378,937	229,715
営業外収益		
受取利息及び配当金	4,821	3,969
持分法による投資利益	12,436	15,393
補助金収入	-	27,700
その他	12,679	39,247
営業外収益合計	29,936	86,310
営業外費用		
支払利息	183,713	177,315
その他	6,802	6,250
営業外費用合計	190,515	183,566
経常利益	218,358	132,460
特別損失		
固定資産除却損	7,380	17,433
その他	123	-
特別損失合計	7,503	17,433
税金等調整前四半期純利益	210,854	115,026
法人税、住民税及び事業税	14,860	23,536
法人税等調整額	77,382	31,413
法人税等合計	92,243	54,949
四半期純利益	118,611	60,076

【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成21年6月1日 至平成21年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成22年6月1日 至平成22年8月31日)
売上高	11,041,615	10,669,832
売上原価	8,348,677	8,056,949
売上総利益	2,692,937	2,612,883
営業収入	139,325	139,172
営業総利益	2,832,262	2,752,055
販売費及び一般管理費		
販売促進費	219,459	225,255
消耗品費	72,730	71,857
運賃	88,449	87,365
賃借料	55,720	44,479
地代家賃	233,568	230,122
修繕維持費	109,121	104,949
給料手当及び賞与	1,035,781	1,032,155
福利厚生費	122,863	127,015
賞与引当金繰入額	91,561	85,538
退職給付費用	30,021	28,283
役員退職慰労引当金繰入額	2,426	2,373
水道光熱費	248,536	246,362
減価償却費	166,300	143,271
その他	153,122	159,343
販売費及び一般管理費合計	2,629,663	2,588,374
営業利益	202,599	163,680
営業外収益		
受取利息及び配当金	3,335	3,088
持分法による投資利益	6,894	10,282
その他	5,672	29,519
営業外収益合計	15,902	42,890
営業外費用		
支払利息	90,146	87,730
その他	3,243	3,265
営業外費用合計	93,390	90,996
経常利益	125,111	115,575
特別損失		
固定資産除却損	66	6,111
特別損失合計	66	6,111
税金等調整前四半期純利益	125,045	109,463
法人税、住民税及び事業税	7,436	17,851
法人税等調整額	53,209	28,557
法人税等合計	60,646	46,408
四半期純利益	64,399	63,055

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	210,854	115,026
減価償却費	357,735	356,605
有形固定資産除却損	96	10,350
貸倒引当金の増減額(は減少)	740	930
ポイント引当金の増減額(は減少)	1,308	-
退職給付引当金の増減額(は減少)	20,409	49,114
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	4,852	3,950
受取利息及び受取配当金	4,821	3,969
支払利息	183,713	177,315
売上債権の増減額(は増加)	12,539	30,580
たな卸資産の増減額(は増加)	49,657	84,029
仕入債務の増減額(は減少)	343,539	81,499
未払金の増減額(は減少)	164,531	85,091
前受金の増減額(は減少)	3,386	19,899
未払消費税等の増減額(は減少)	53,813	50,384
その他	13,517	114,709
小計	267,024	282,928
利息及び配当金の受取額	3,838	4,028
利息の支払額	206,137	199,397
法人税等の支払額	16,443	24,757
営業活動によるキャッシュ・フロー	48,283	62,802
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	233,000	613,000
定期預金の払戻による収入	153,000	160,000
有形固定資産の取得による支出	76,994	239,783
無形固定資産の取得による支出	1,404	7,388
差入保証金の差入による支出	8,620	2,691
差入保証金の回収による収入	22,068	9,735
投資有価証券の取得による支出	4,203	5,010
投資有価証券の売却及び償還による収入	264	298
その他	15,550	2,027
投資活動によるキャッシュ・フロー	164,438	699,867
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	235,000	506,500
長期借入れによる収入	1,950,000	3,486,700
長期借入金の返済による支出	1,737,978	3,584,100
リース債務の返済による支出	462	8,687
配当金の支払額	24,999	24,912
財務活動によるキャッシュ・フロー	48,440	375,499
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	164,596	261,565
現金及び現金同等物の期首残高	1,009,460	976,120
現金及び現金同等物の四半期末残高	844,864	714,554

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。